

H2急結レベラー施工要領書

補修範囲の確認
使用量の決定



補修範囲の状況を確認し
H2急結レベラー使用量を決定する。
練り上がり量 約 110L 袋



下地処理

- 1 脆弱な部分はハツリ取ります。
- 2 劣化部分Uカット(Vカット)し、表面の汚れをきれいに取り除いてください。
- 3 打設前に、打設箇所にプライマーを塗布してください。



H2急結レベラーの練混ぜ

H2急結レベラー 1袋 (25kg)に対し、4~ 4.5Lの水で練り上げてください。

混練の際、バケツに規定量の水を入れておき、H2急結レベラーを投入しながら、ハンドミキサーで撹拌してください。

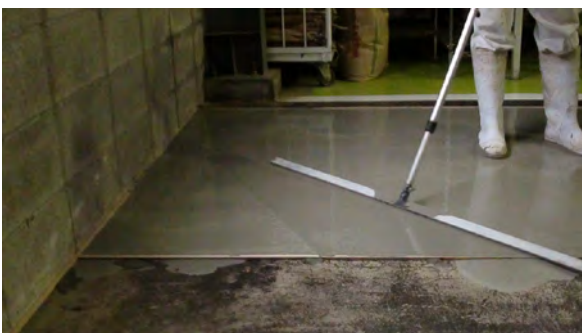
絶対に追加で水を入れないでください。しばらくするとなじんできます。

H2急結レベラーの可使用時間は練り始めから10分となっています。1回の施工は10分で完了するように工程を調整してください。

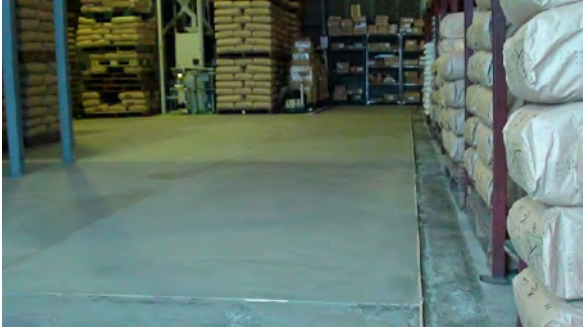


H2急結レベラーの打設

- 1 混練後、速やかに打設してください。
- 2 打設後、トンボやコテなどで均してください。



⑤



⑤養生

施工後は、風、直射日光、雨にさらされないように、出入り口、窓等を閉め切って養生してください。

< 注意点 >

- ・水の量は必ず守り、絶対に追加しないでください。
- ・H2急結レベラーの可使用時間は練り始めてから10分となっています。
※1回の施工は10分で完了するように工程を調整してください。
- ・混練の際、バケツに規定量の水を入れておき、H2急結レベラーを投入しながらハンドミキサーで攪拌してください。